

平成 27 年 9 月 期 決 算 説 明 会

テーマ：MSBの積極展開により25%以上の利益成長へ

2015年11月2日

GMOペイメントゲートウェイ株式会社
(東証一部 3769)

第43回

GMO PAYMENT GATEWAY

<http://corp.gmo-pg.com/>

当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2015年11月2日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢並びに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

アジェンダ

1. サマリー
2. 成長戦略とその進捗
3. 財務ハイライト

1.サマリー

1.1 2015年9月期レビュー

企業力の増大に伴い顧客や案件の規模が大型化、新たな成長ステージに

既存ビジネスの拡大

国内外の大手EC事業者を開拓・Win back

SMBCとの決済代行JV設立

納税プラットフォーム（Zei.tokyo）運用開始

新電力向けサービスの提供準備

新たな領域の開拓

事業領域拡大に関わる大型案件の受注

BtoB向けの開発に着手

マネーサービスビジネス（FinTech）の本格展開

「地方創生」関連サービスの提供準備

CtoC市場の急成長を取り込み

経営基盤の強化

SMFG、SMBC、GMOとの資本業務提携

第三者割当増資による約80億円の資金調達

1.2.1 業績サマリー①

決済サービス拡大+MSBの収益化、グループ企業好調により最高益更新

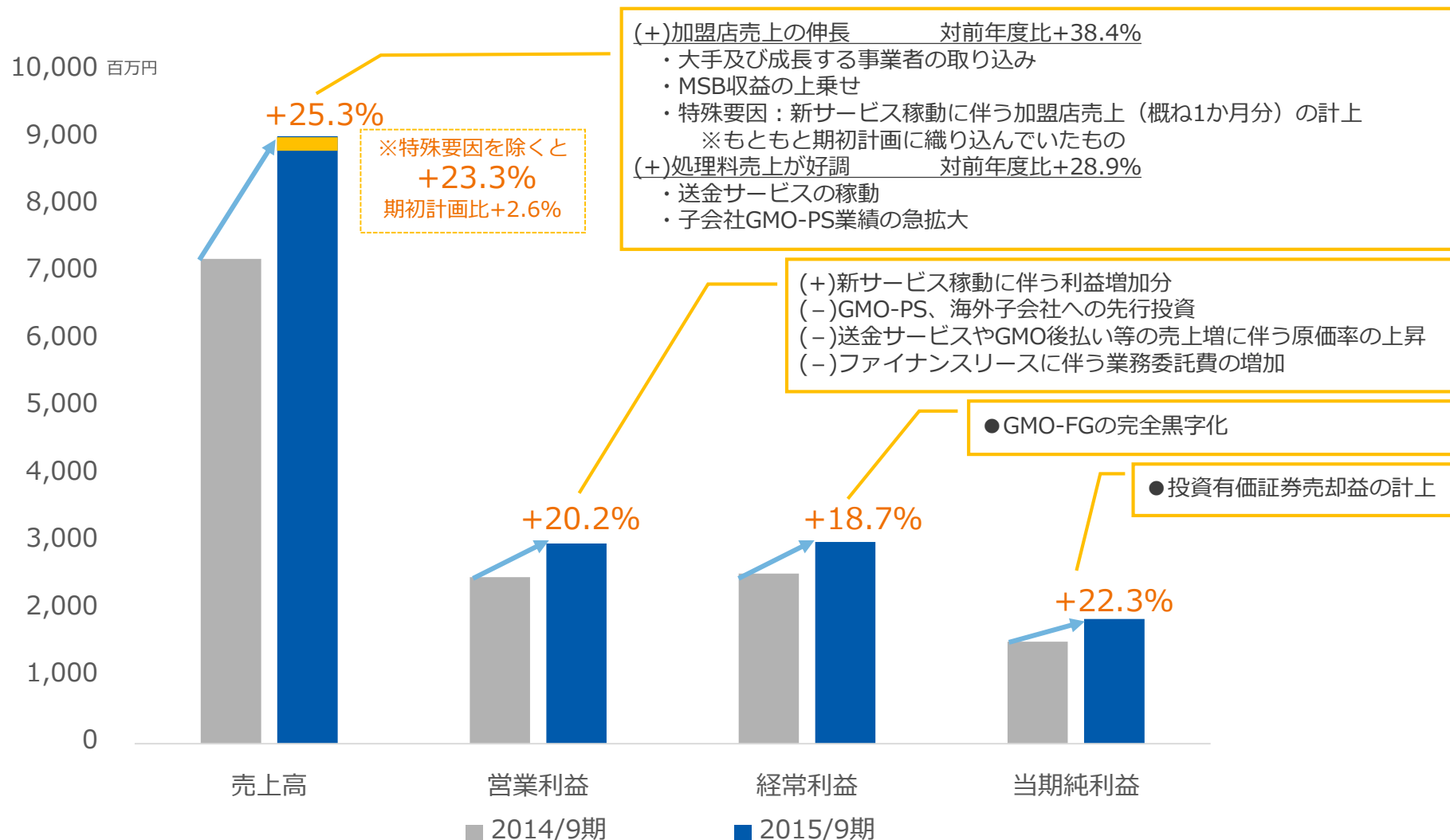
■ 2015年9月期 通期 (14/10－15/9) 実績 (連結)

	2015年9月期	2014年9月期	前年同期比	期初計画	計画比
売上高	9,030百万円	7,205百万円	+ 25.3%	8,656百万円	+4.3%
営業利益	2,977百万円	2,476百万円	+ 20.2%	2,974百万円	+0.1%
経常利益	3,000百万円	2,527百万円	+ 18.7%	2,985百万円	+0.5%
純利益	1,853百万円	1,515百万円	+ 22.3%	1,797百万円	+3.1%
経常利益率	33.2%	35.1%			
ROE	16.1%	24.4%			
一株当り配当額	18.0円	15.0円	+3.0円	18.0円	+0円

※当社は、2015年6月25日を払込期日とする第三者割当増資により普通株式2,587,300株を発行しております。

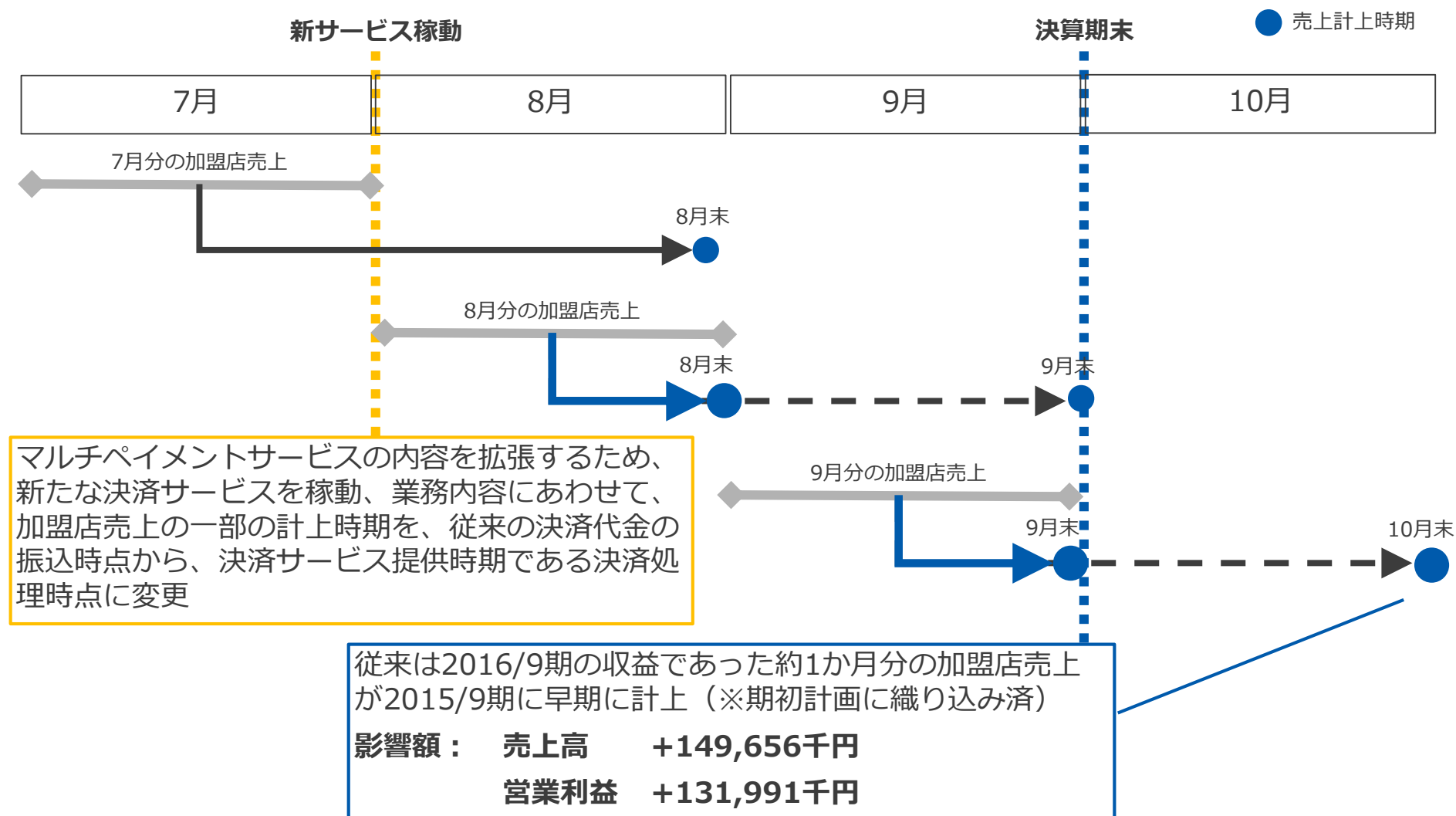
1.2.2 業績サマリー②

売上高好調も原価率の高いサービスの増加により営業・経常利益は計画通り



(参考) 新サービス稼働に伴う売上計上時期の変更

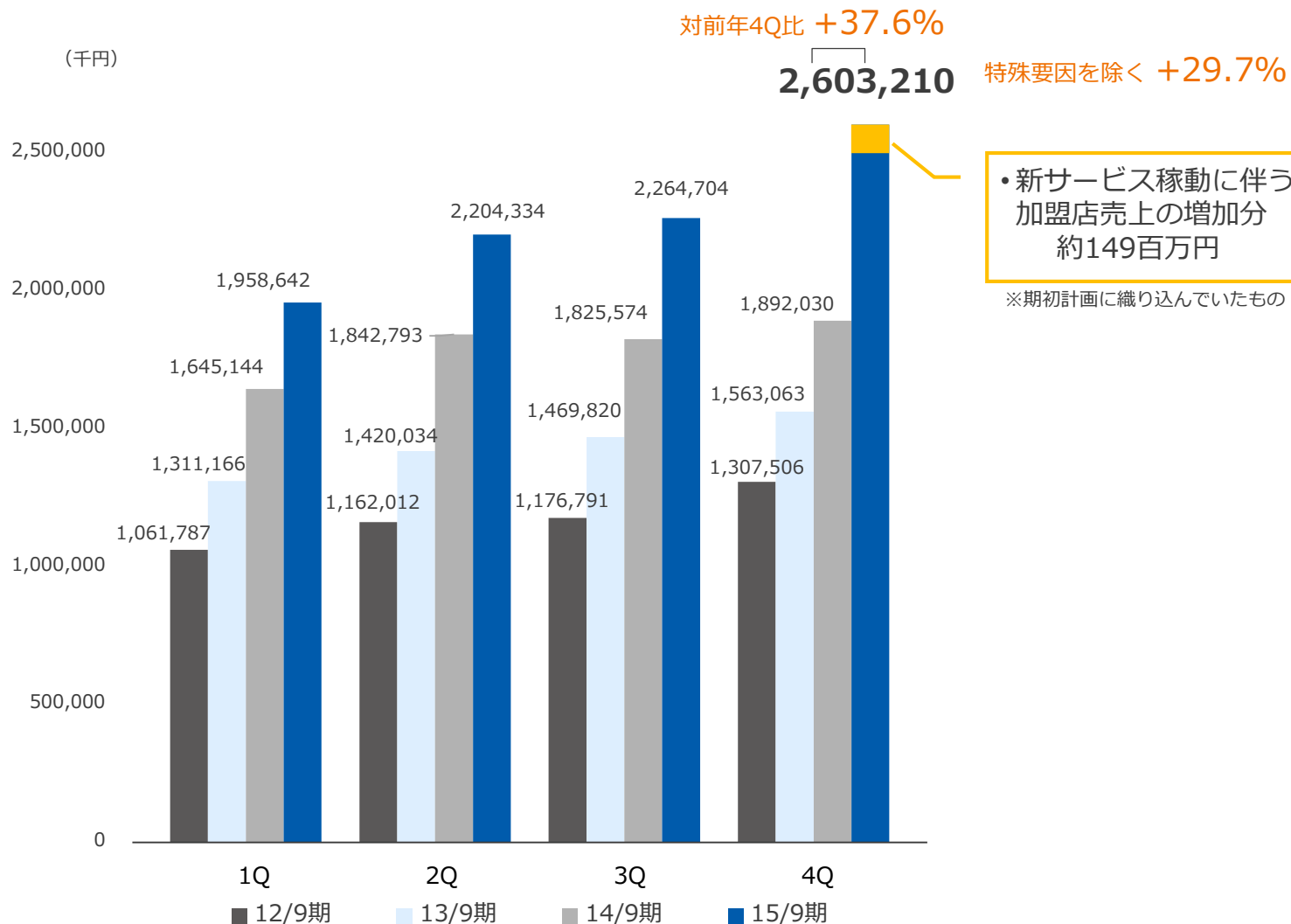
決済代金振込時点から決済サービス提供時期の対応関係を変更



1.3 連結売上高 前4Q（7-9月）比

決済代行サービス好調と特殊要因より前4Q比+37.6%

■売上高

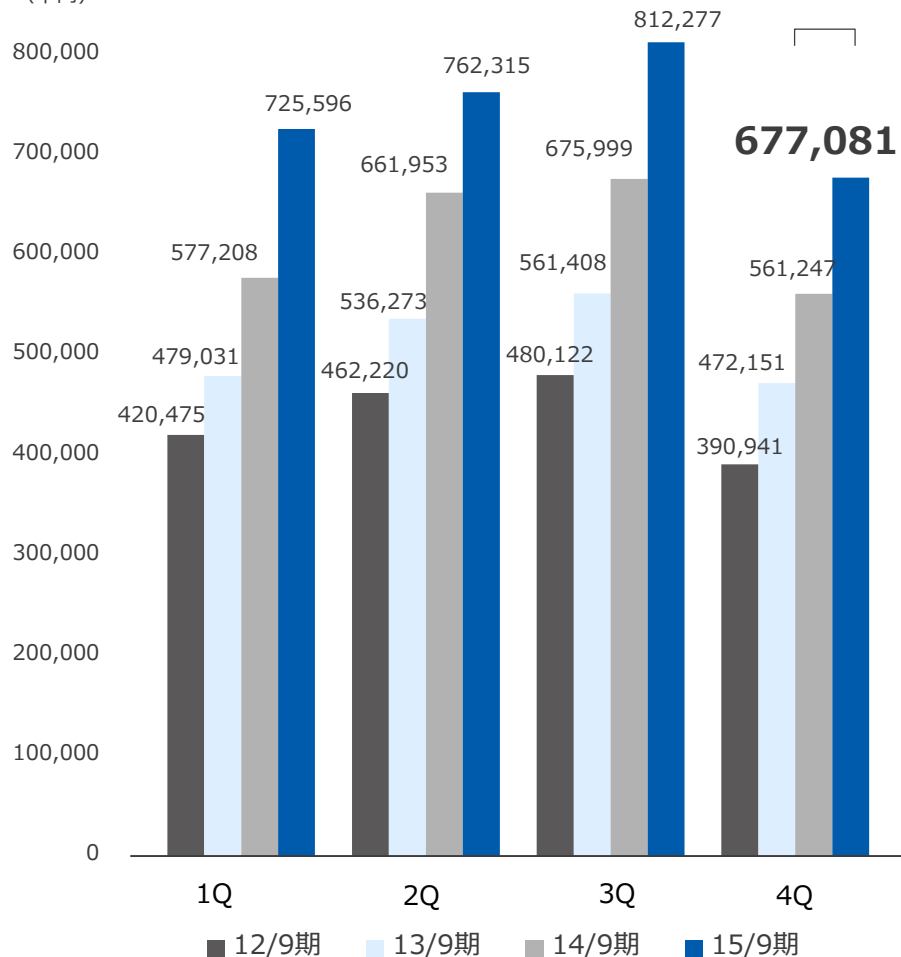


1.4 連結営業利益・連結経常利益 前4Q（7-9月）比

営業利益は前4Q比+20.6%、経常利益は同+13.7%

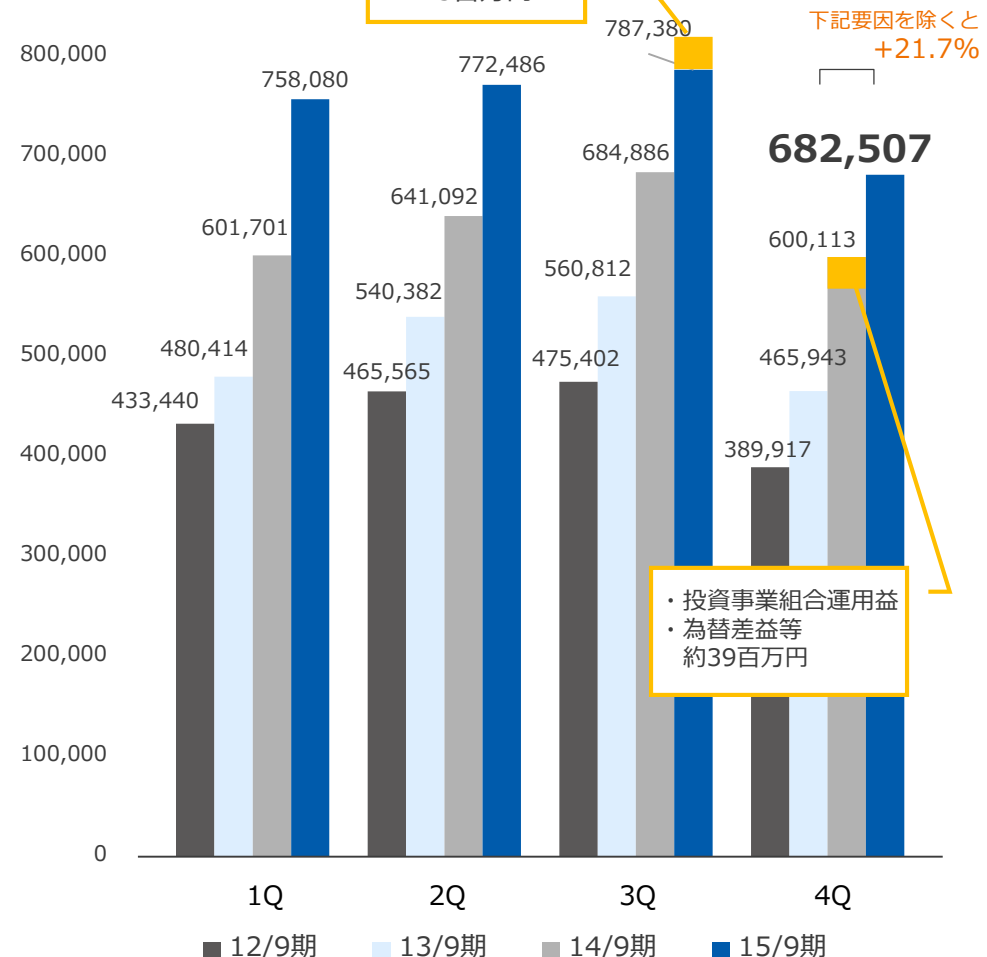
■ 営業利益

(千円)



■ 経常利益

(千円)



1.5.1 業績予想①

新たな成長ステージを迎え、25%以上の利益成長をコミット

■ 重点的な取り組み

- **既存事業の伸長**
(20%成長の土台)
 - ・ 国内外の大手顧客や大型案件の獲得・Win back
 - ・ 税金プラットフォームの横展開
 - ・ 規制緩和分野（電力・ガス・通信・ユーティリティ）の深耕とシステムのリニューアル
- **新規事業の拡大**
(5%以上の成長)
 - ・ FinTechへの取り組み / MSBの拡大
 - ・ BtoBビジネスのマネタイズ開始
 - ・ 地方創生関連サービスの本格展開
 - ・ 後払い・海外事業の拡大（先行投資）

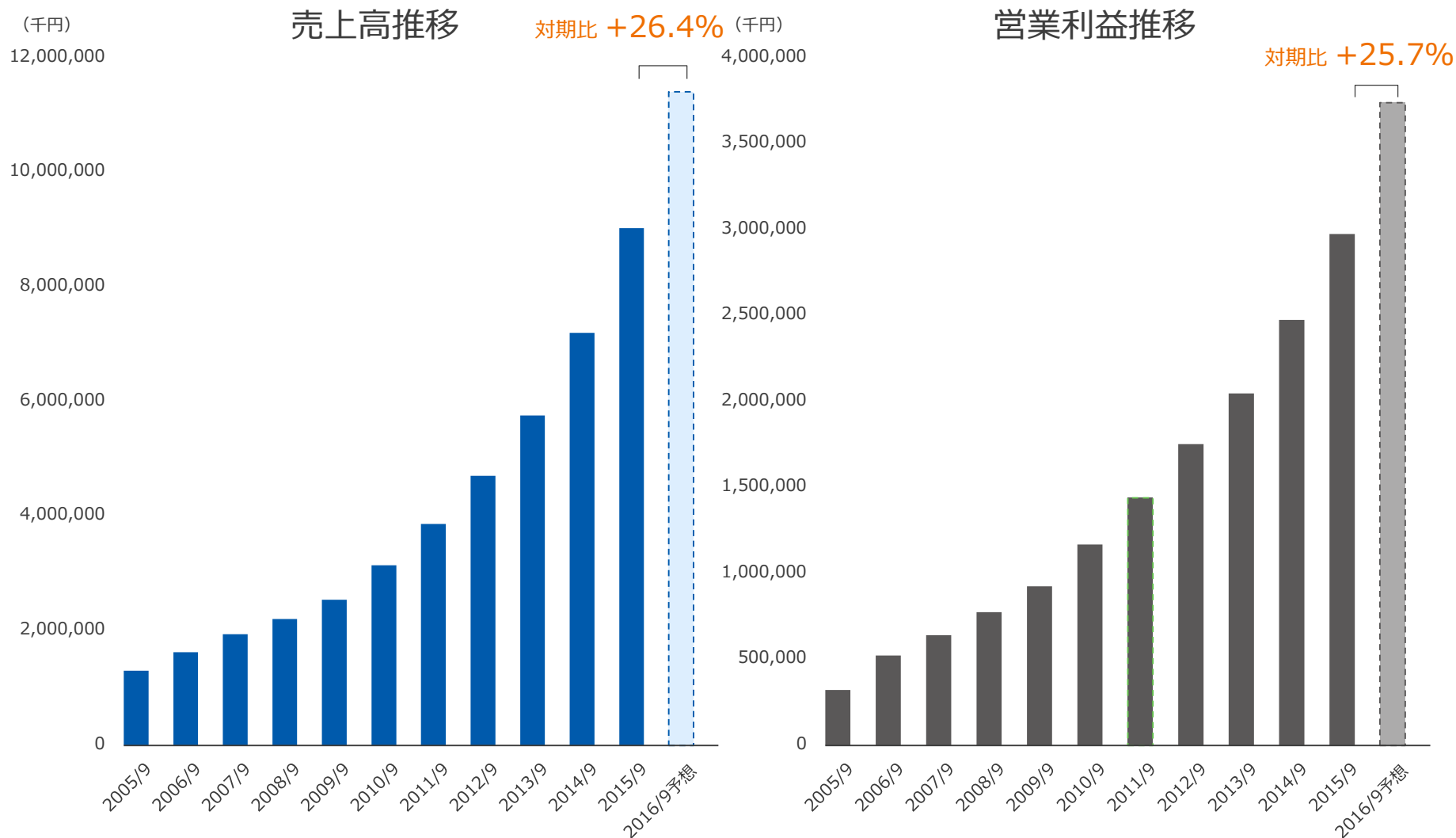
■ 2016年9月期 業績予想（連結）

(%は対前年同期比)

	[売上高]	[営業利益]	[経常利益]	[純利益]
通 期	11,431百万円 (26.4%)	3,741百万円 (25.7%)	3,750百万円 (25.0%)	2,335百万円 (26.0%)
第 2 Q 連 結 累 計 期 間	5,216百万円 (25.3%)	1,741百万円 (17.0%)	1,742百万円 (13.8%)	1,075百万円 (14.7%)

1.5.2 業績予想②

二次曲線の成長ライン、前期比売上高26.4%増、営業利益25.7%増

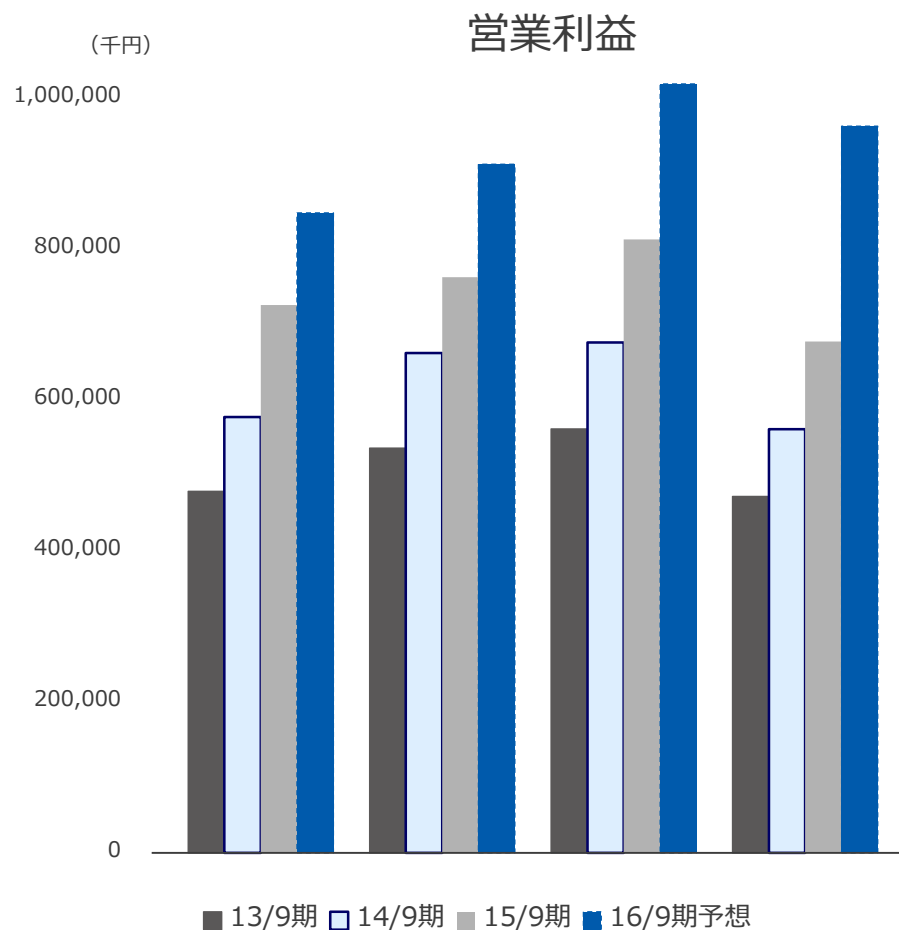
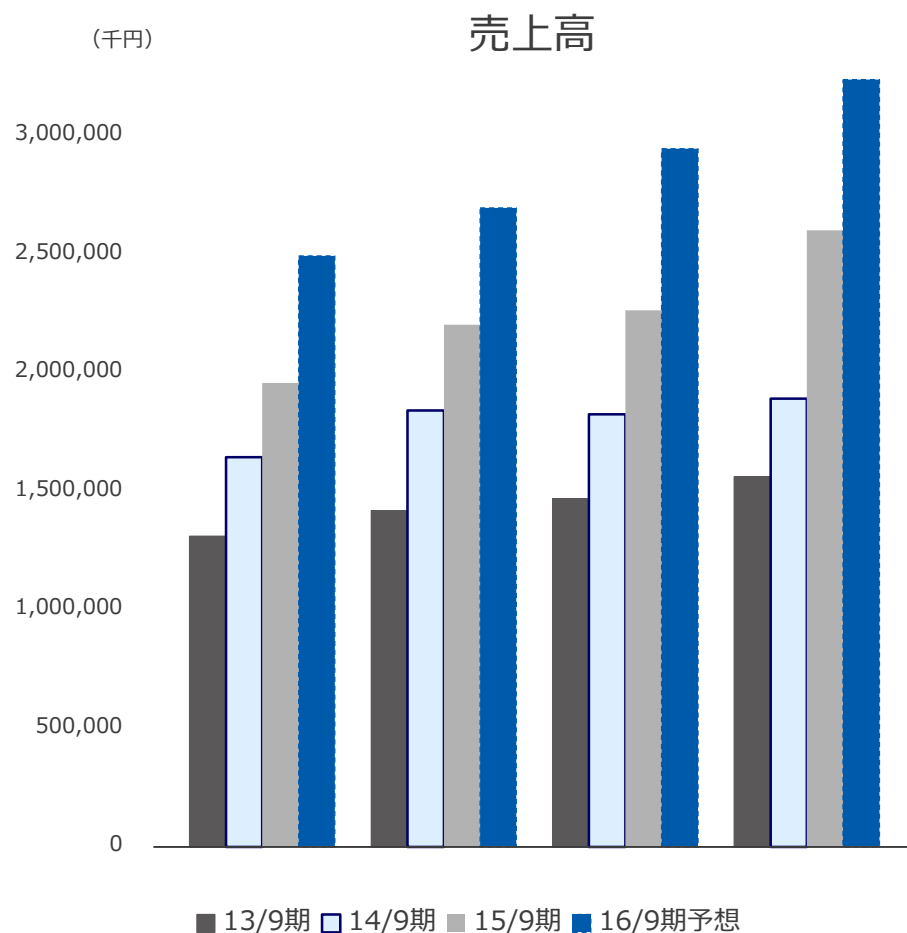


1.5.3 業績予想③

四半期推移予想

■ 2016年9月期 業績予想（連結）

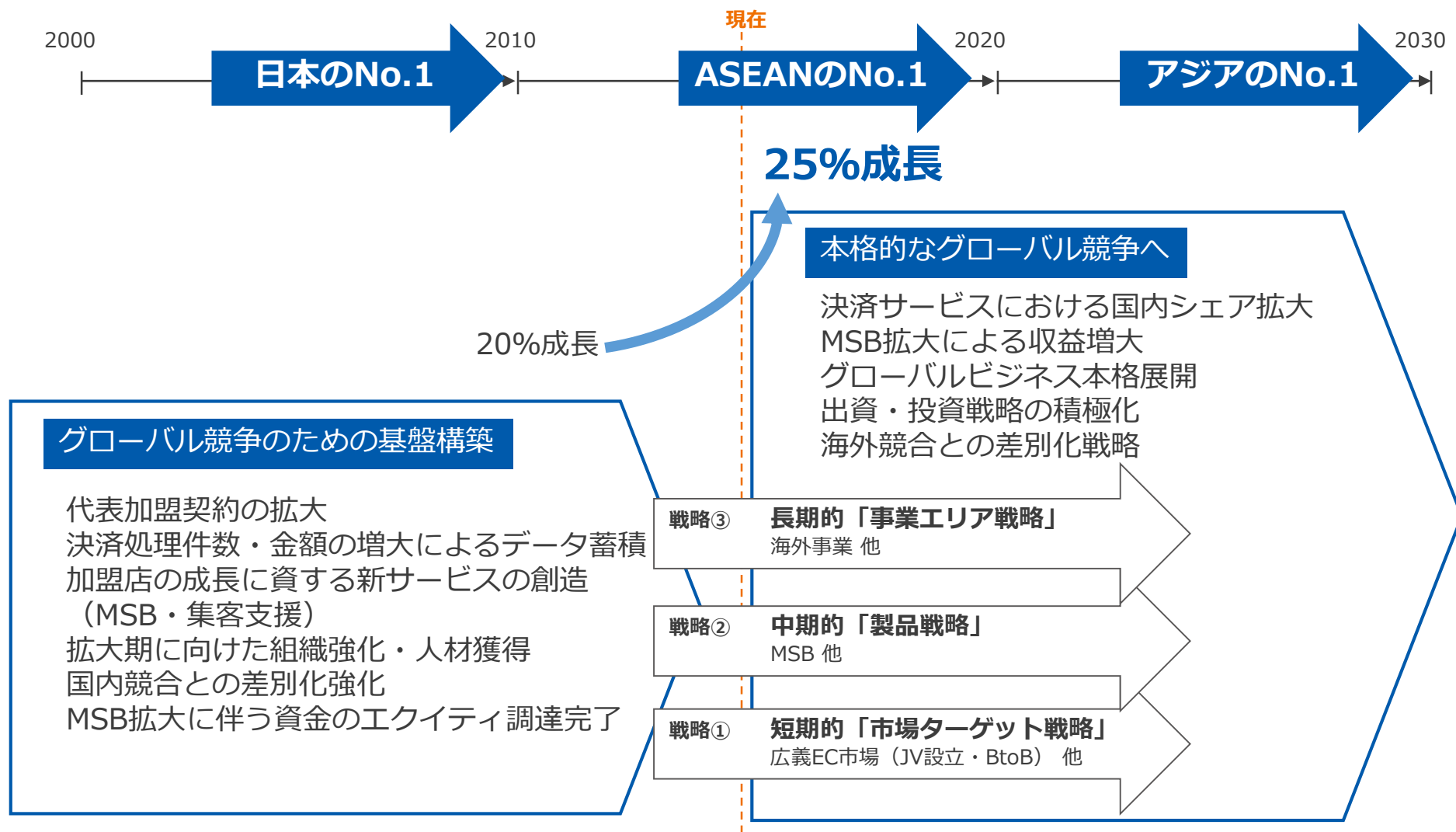
(%は対前年同期比)



2.成長戦略とその進捗

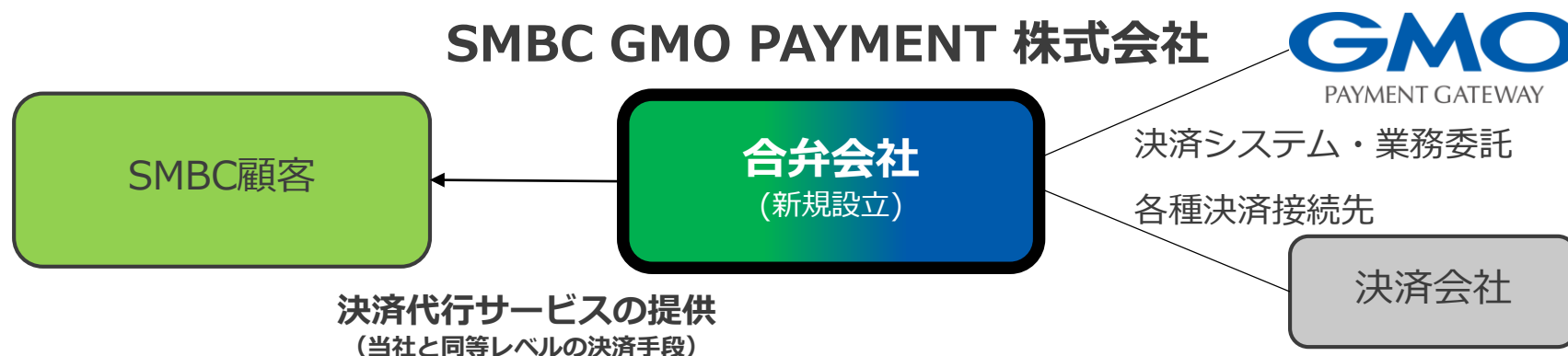
2.1 成長ステージと3つの戦略

決済サービス領域で、日本の圧倒的No.1からアジアNo.1へ



2.2.1 戦略①市場ターゲット戦略：業務提携

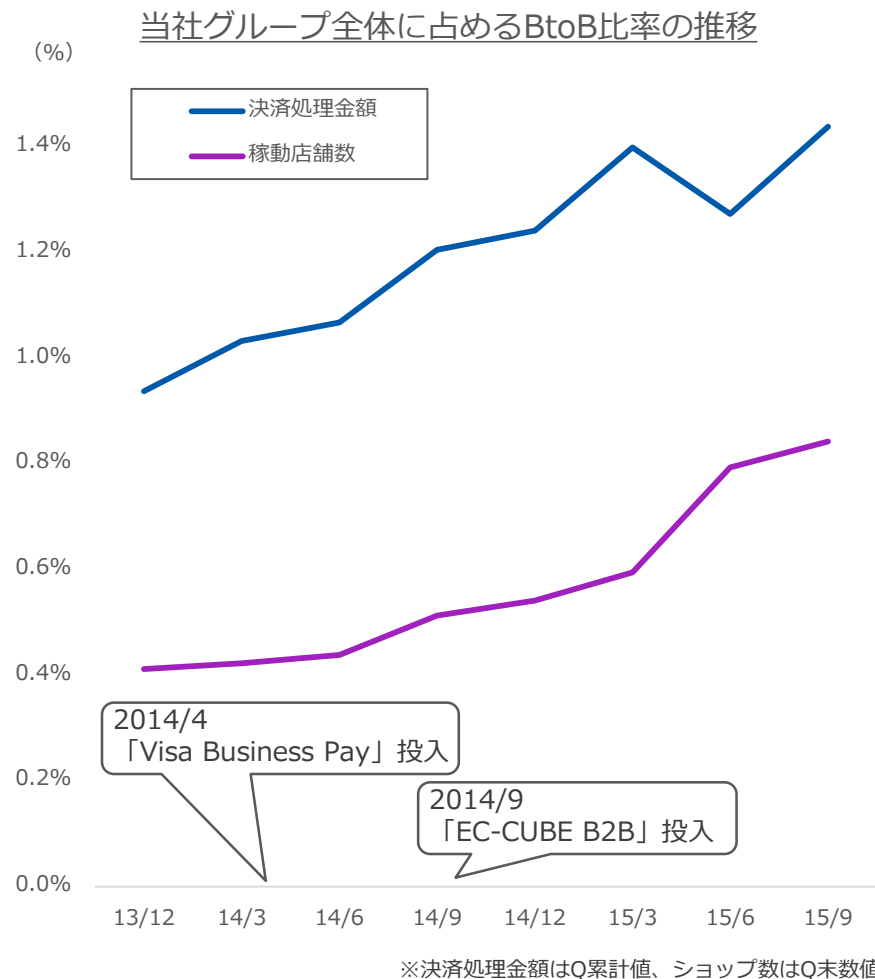
6月9日発表の資本業務提携に基づく合併会社を本日（11月2日）設立



資本金	: 初年度 3.1億円
持分(議決権)	: 初年度 三井住友銀行80%、当社20% ※二年目以降、当社が増資し49%まで持分引き上げ
事業内容	: 電子商取引における決済サービスの提供
代表者	: SMBCより1名、当社より村上知行（GMO-PG取締役）
事業開始時期	: 2016年1月（予定）

2.2.2 戦略①市場ターゲット戦略：BtoB市場

4つのチャネルでクレジットカード化を推進



大規模企業向けのアクションを強化中

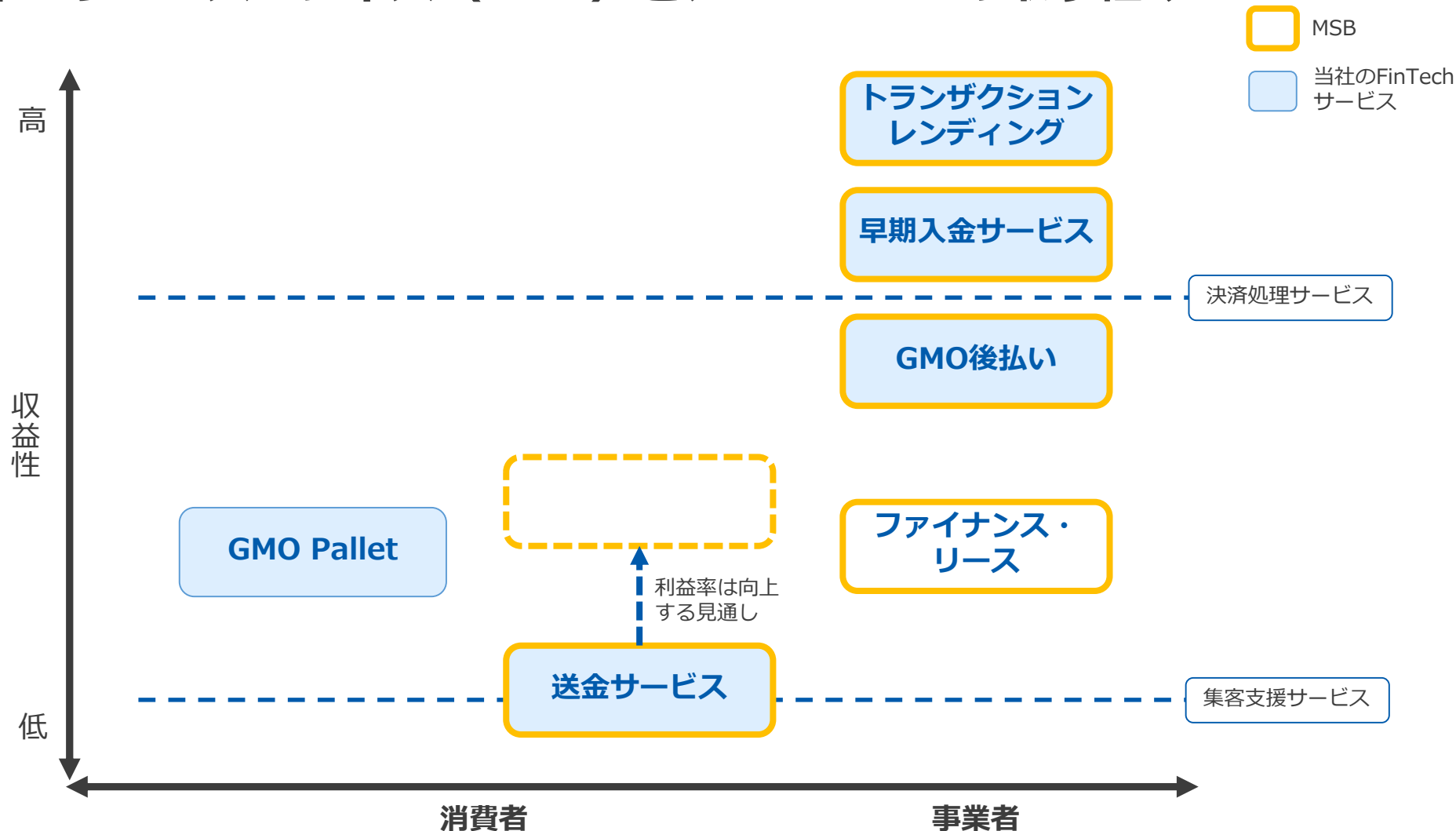
「Visa Business Pay」
(大企業～ロングテール企業)

「PGマルチペイメントサービス」

BtoB用ショッピングカートとの提携

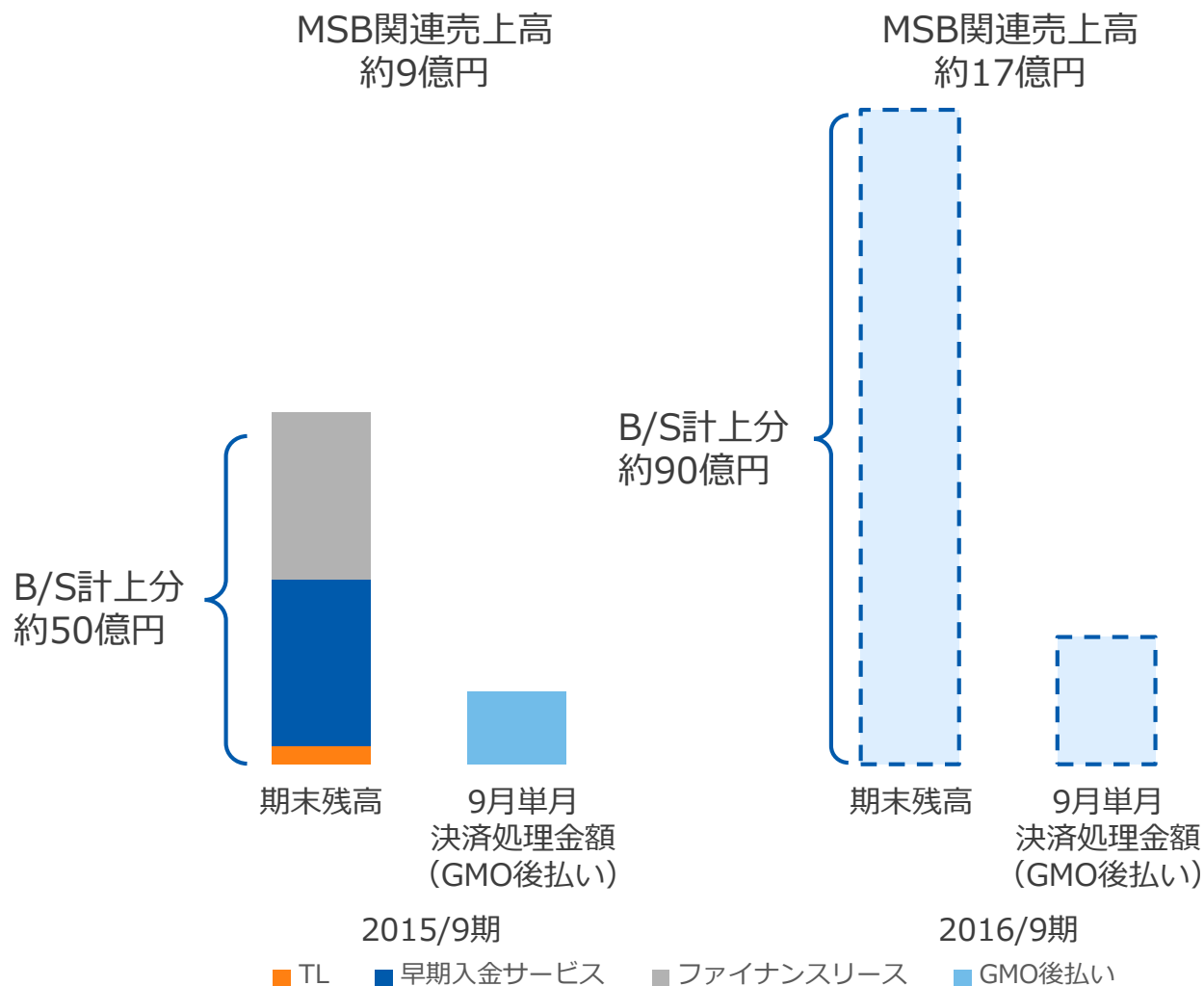
2.3.1 戦略②製品戦略：マネーサービスビジネス

マネーサービスビジネス（MSB）と、FinTechへの取り組み



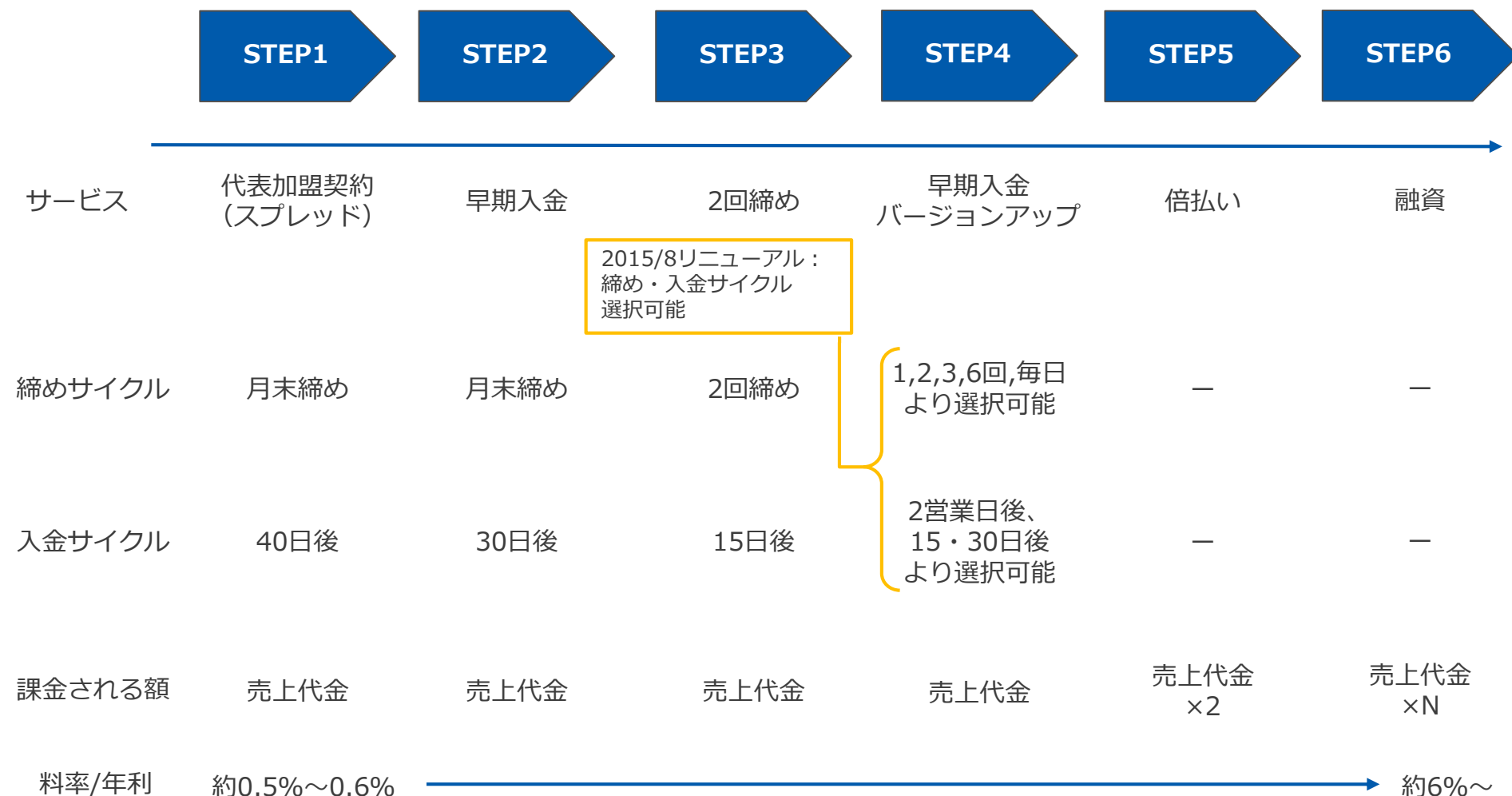
2.3.2 戦略②製品戦略：マネーサービスビジネス

MSB関連の期末残高及び決済処理金額の実績と2016年9月期イメージ



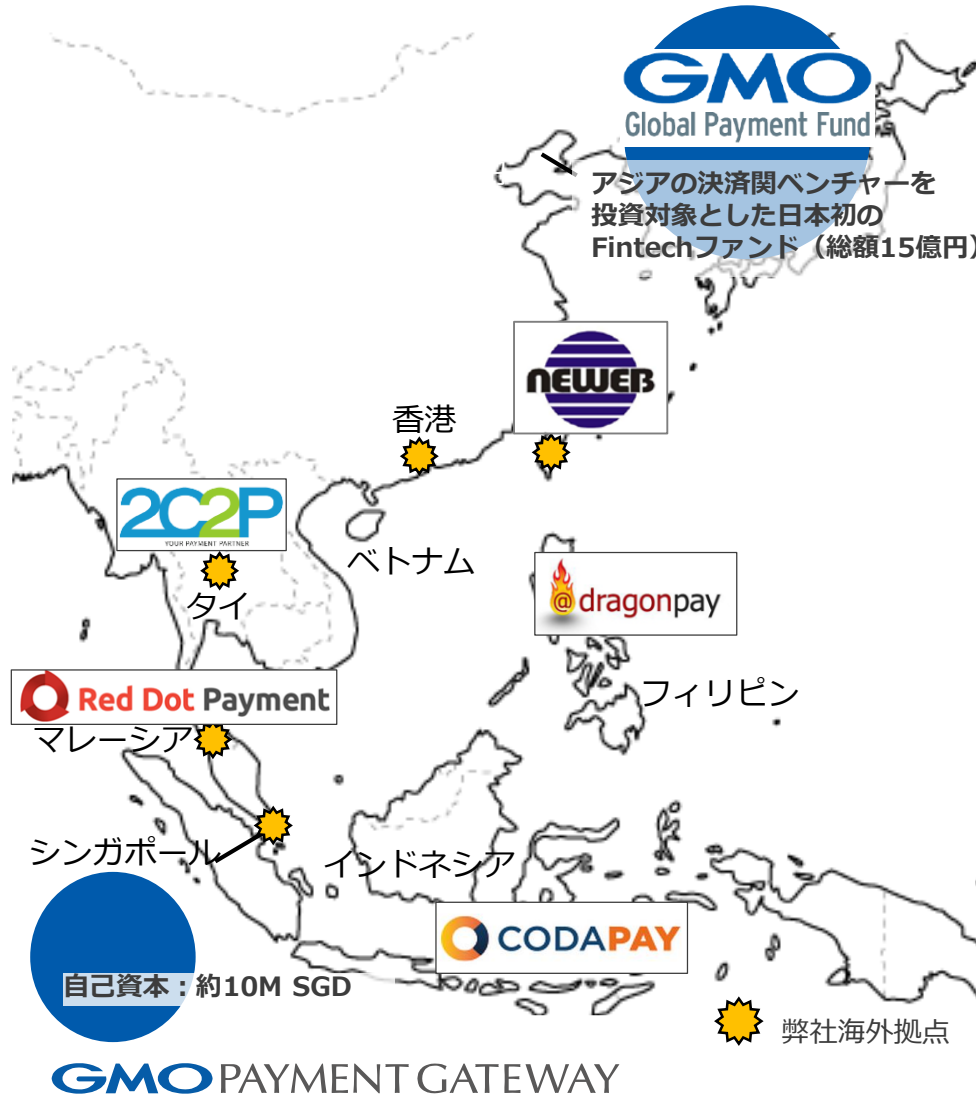
(リマインド) マネーサービスビジネス

サービスの変遷、レンディングビジネスへの段階的な事業展開

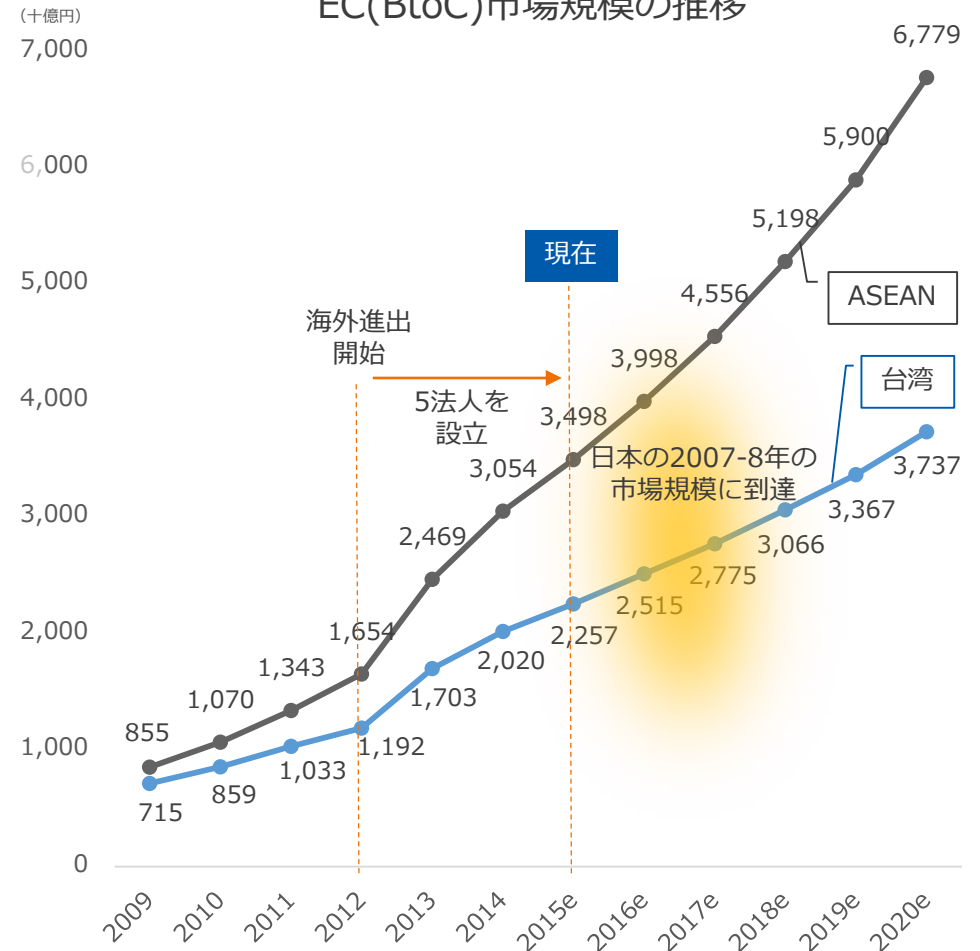


2.4.1 戦略③事業エリア戦略：グローバルビジネス

中華圏・ASEAN展開状況と市場ポテンシャル



台湾、ASEANの
EC(BtoC)市場規模の推移



出所：ユーロモニターのデータを元に弊社独自算出

※ASEAN：インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムの合計

2.4.2 戦略③事業エリア戦略：グローバルビジネス

着実に積みあがる海外事業の実績

決済処理金額

約2年で
11.2倍

加盟店数

約2年で
8.4倍

2015年10月5日

環太平洋経済連携協定（T P P）交渉が大筋合意

- ・電子書籍・デジタルコンテンツに関税課さず
- ・通関の迅速化

越境E Cの一層の活性化が見込まれる

15/9期1Q

15/9期4Q

16/9期4Q (E)

15/9期1Q

15/9期4Q

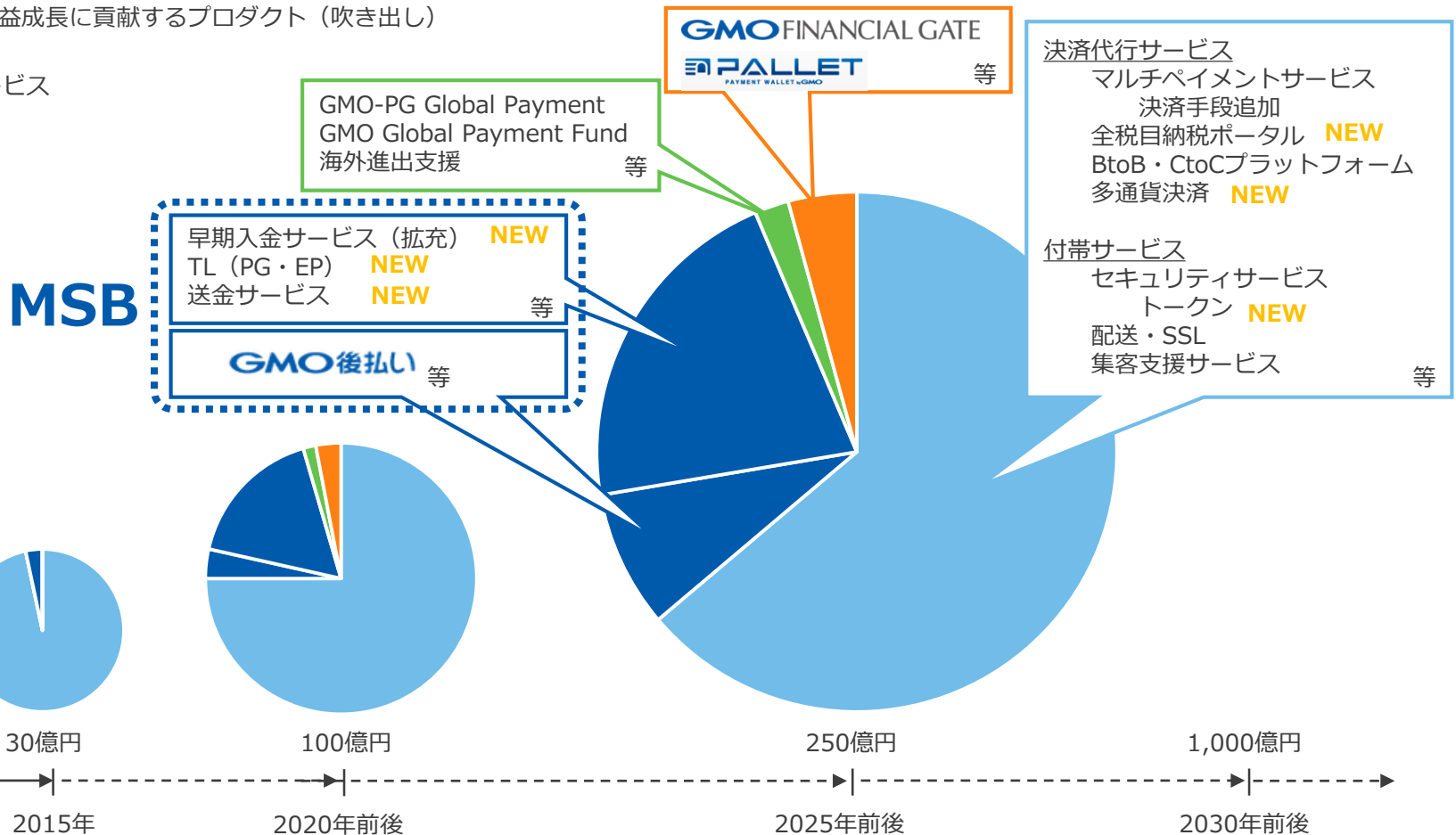
16/9期4Q (E)

2.5 利益ポートフォリオ（イメージ）

2020年度前後の経常利益目標100億円を通過点として成長

当社グループ事業及び利益成長に貢献するプロダクト（吹き出し）

- 決済代行及び付帯サービス
- MSB
- 海外
- 対面・その他



※経常利益：2005年度は実績値、2015年度は予想値、以降は経営目標

MSB：マネーサービスビジネス（トランザクションレンディング・早期入金サービス・後払い・送金サービス・その他からなる事業の総称）
NEW：2015/9期の成果

3. 財務ハイライト

3.1 連結業績サマリー

売上・利益とも予想を上回り最高益を更新

(百万円)	15年9月期		前期比		14年9月期		期初計画	
	実績	構成比 (%)	増減額	前期比 (%)	実績	構成比 (%)	通期	計画比 (%)
売上高	9,030	100.0	1,825	+25.3	7,205	100.0	8,656	+4.3
売上原価	1,919	21.3	483	+33.7	1,436	19.9	-	-
売上総利益	7,111	78.7	1,341	+23.3	5,769	80.1	-	-
販売費及び一般管理費	4,133	45.8	840	+25.5	3,292	45.7	-	-
営業利益	2,977	33.0	500	+20.2	2,476	34.4	2,974	+0.1
経常利益	3,000	33.2	472	+18.7	2,527	35.1	2,985	+0.5
純利益	1,853	20.5	339	+22.3	1,515	21.0	1,797	+3.1
一株当たり純利益 (円)	52円60銭	-	8円68銭	-	43円92銭	-	51円00銭	-

※当社は、2015年6月25日を払込期日とする第三者割当増資により普通株式2,587,300株を発行しております。

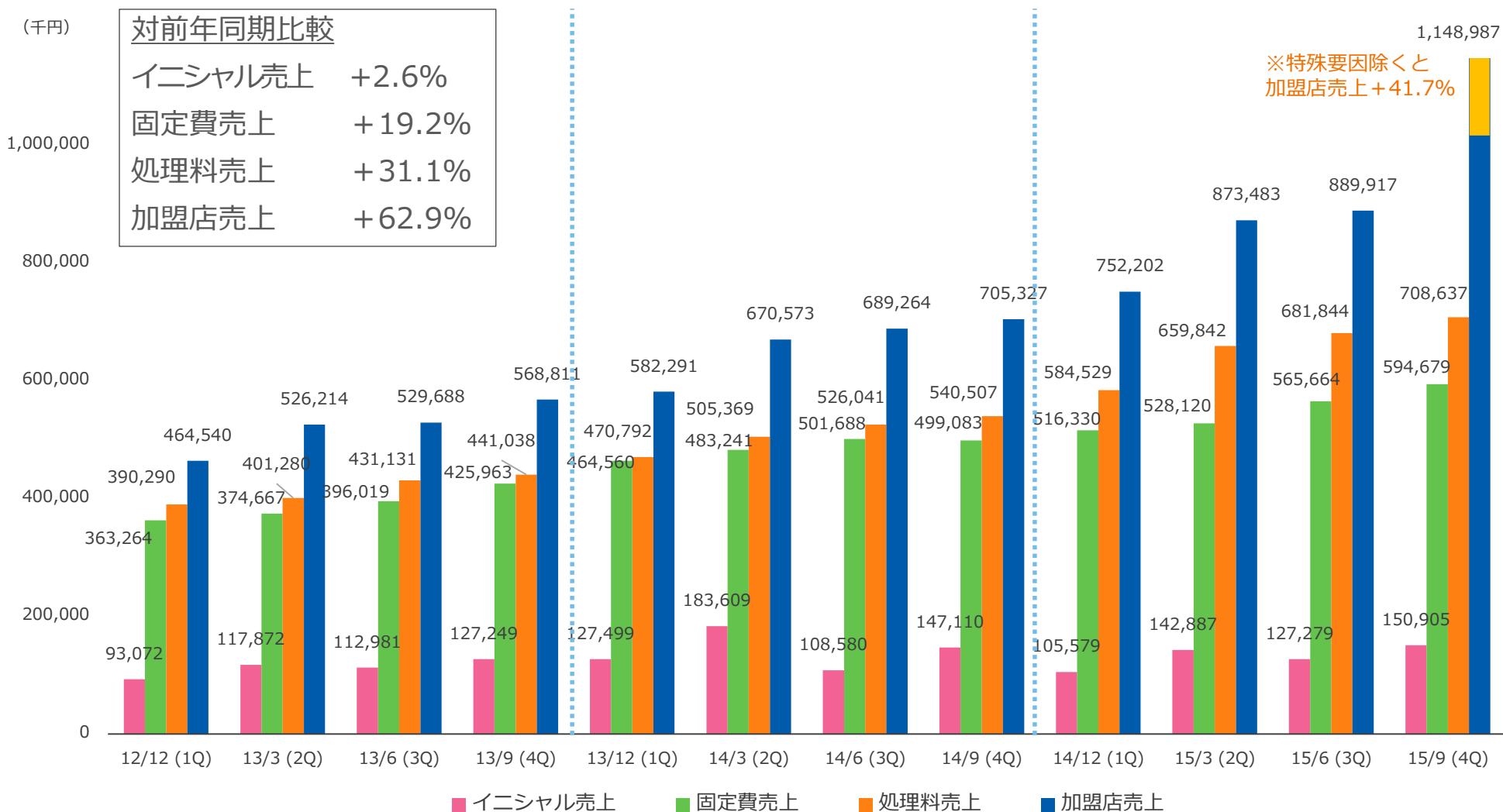
3.2 連結貸借対照表

第三者割当増資により資本金40億円増、MSB進捗は流動資産の部に反映

(百万円)	15年9月期	14年9月期	増減		(百万円)	15年9月期	14年9月期	増減
流動資産	38,469	22,476	15,993		流動負債	25,448	17,624	7,823
現金及び預金	30,152	20,386	9,766		預り金	21,184	15,589	5,594
リース債権	2,293	0	2,293	ファイナンス・リース関連				
前渡金	2,303	585	1,718	早期入金サービス拡大				
未収入金	1,156	504	652	GMO後払い増加				
貸倒引当金	△186	△56	△130		未払金	1,911	692	1,219
その他の流動資産	2,751	1,057	1,694	TL残高（短期貸付金）は「その他流動資産」に含まれております。	その他の流動負債	2,353	1,343	1,010
固定資産	3,362	2,137	1,225		固定負債	197	173	23
有形固定資産	215	231	△16		株主資本	16,067	6,727	9,340
無形固定資産	934	764	170		資本金	4,711	708	4,003
うちソフトウェア	751	661	89		その他の包括利益 累計額	116	81	34
投資その他の資産	2,211	1,140	1,071		純資産合計	16,186	6,815	9,370
資産合計	41,831	24,613	17,218	投資有価証券及びその他の関係会社有価証券の増加	負債・純資産合計	41,831	24,613	17,218

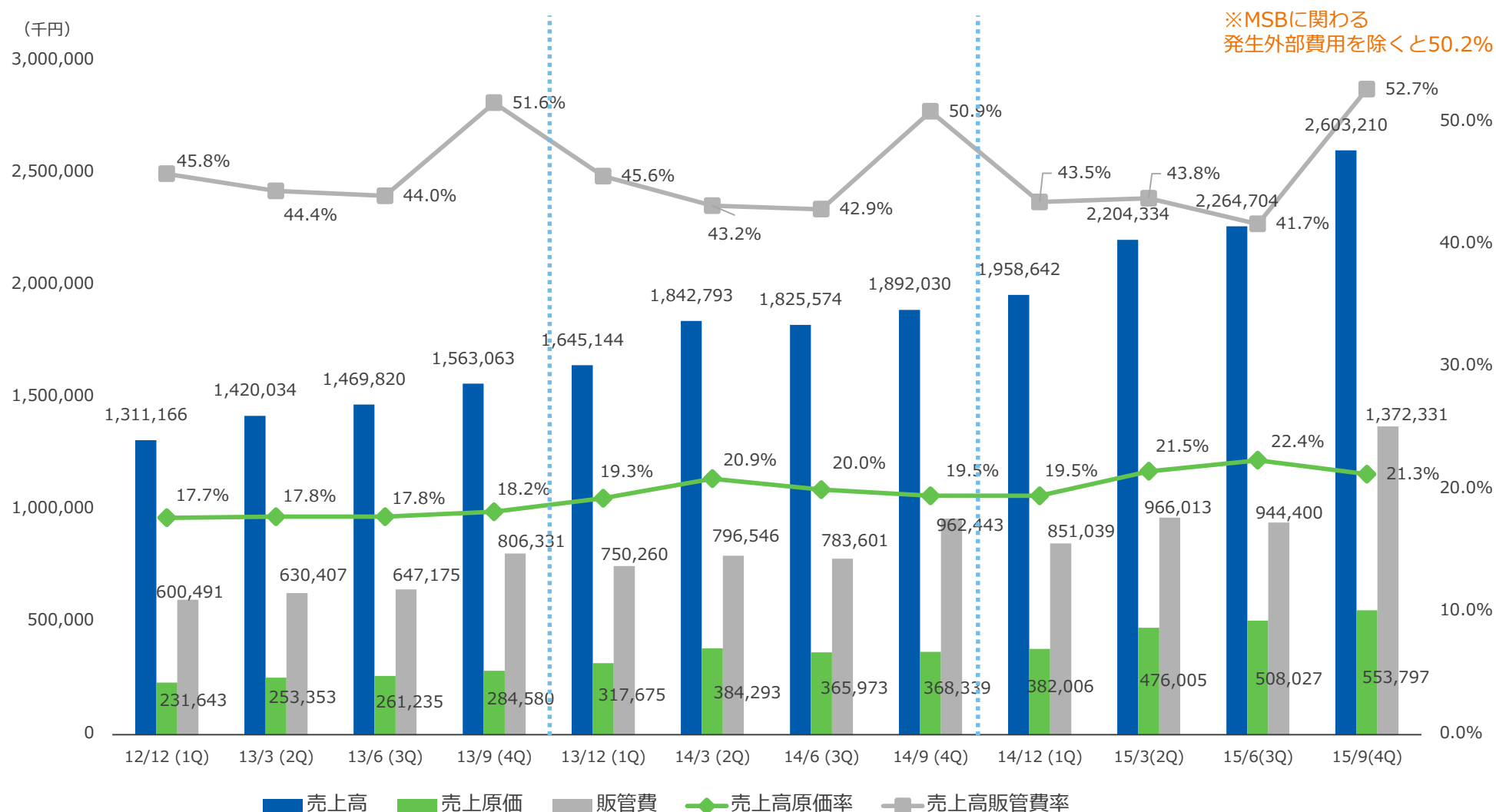
3.3 セグメント別売上（四半期推移）

処理料売上及び加盟店売上が好調



3.4 売上高原価率・販管費率（四半期推移）

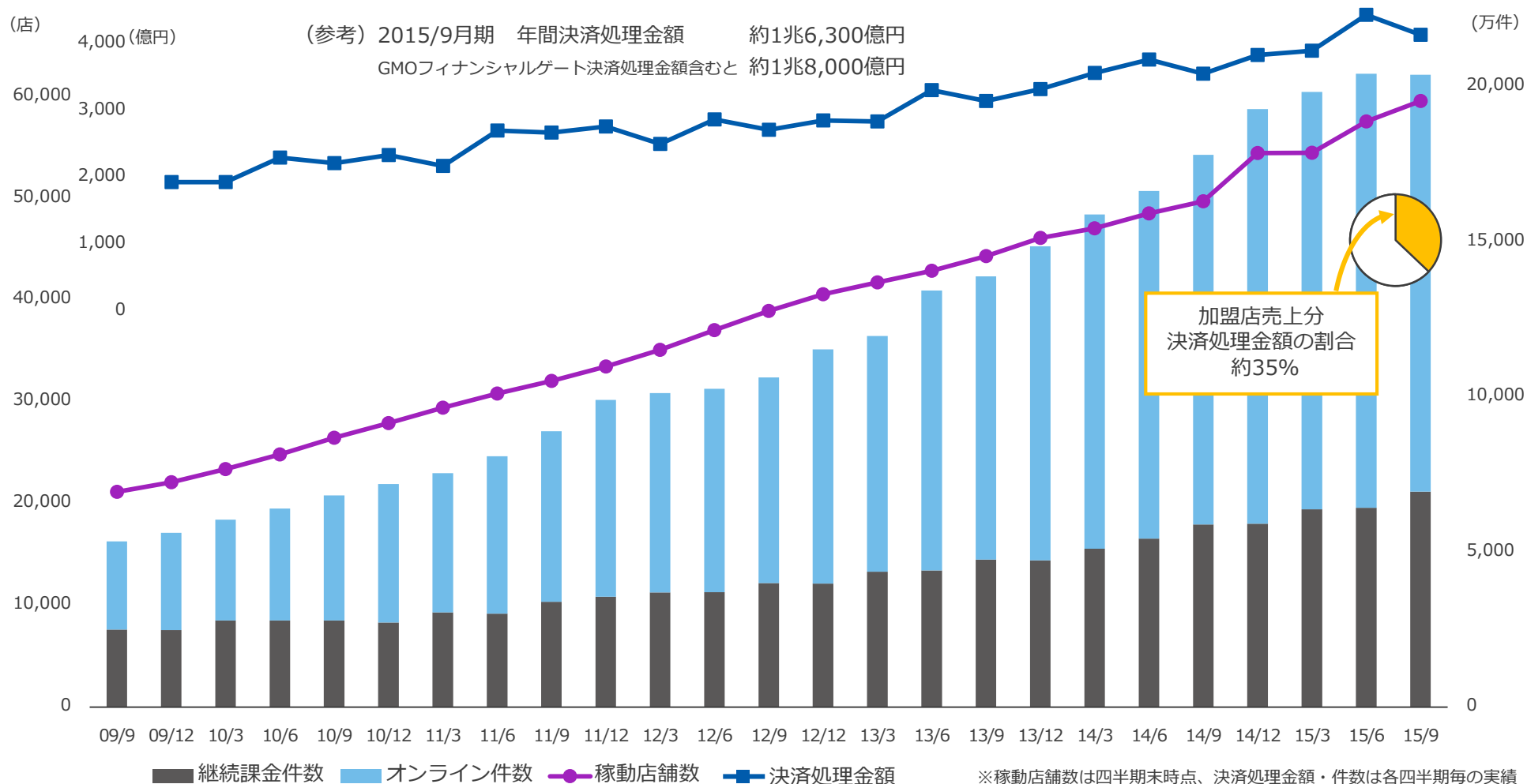
売上構成比の変化により原価率は上昇



3.5 主要KPI推移（四半期推移）

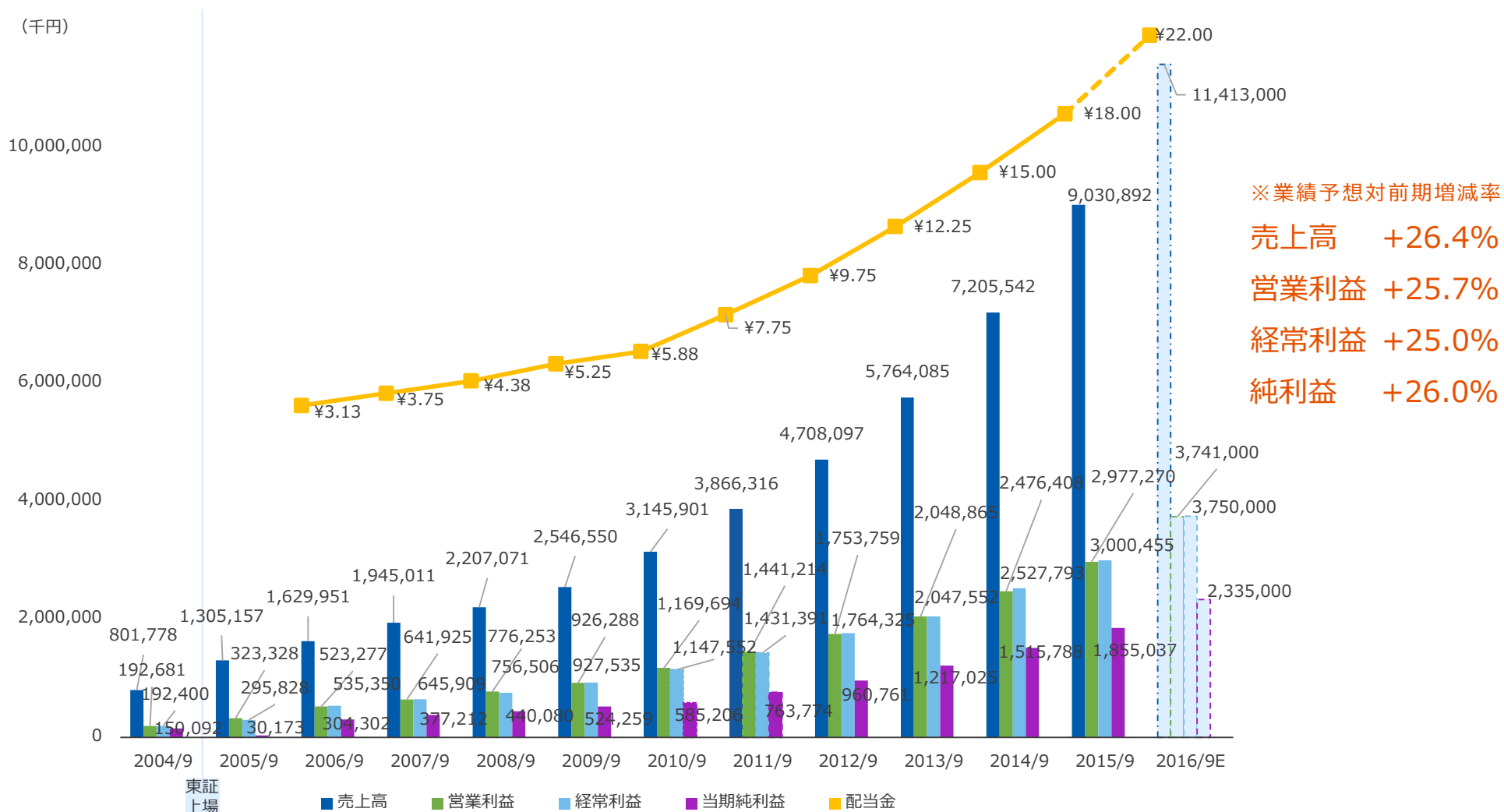
加盟店売上分の決済処理金額が約35%に

稼働店舗数 59,559店、決済処理金額 約4,100億円、決済処理件数 約2億300万件



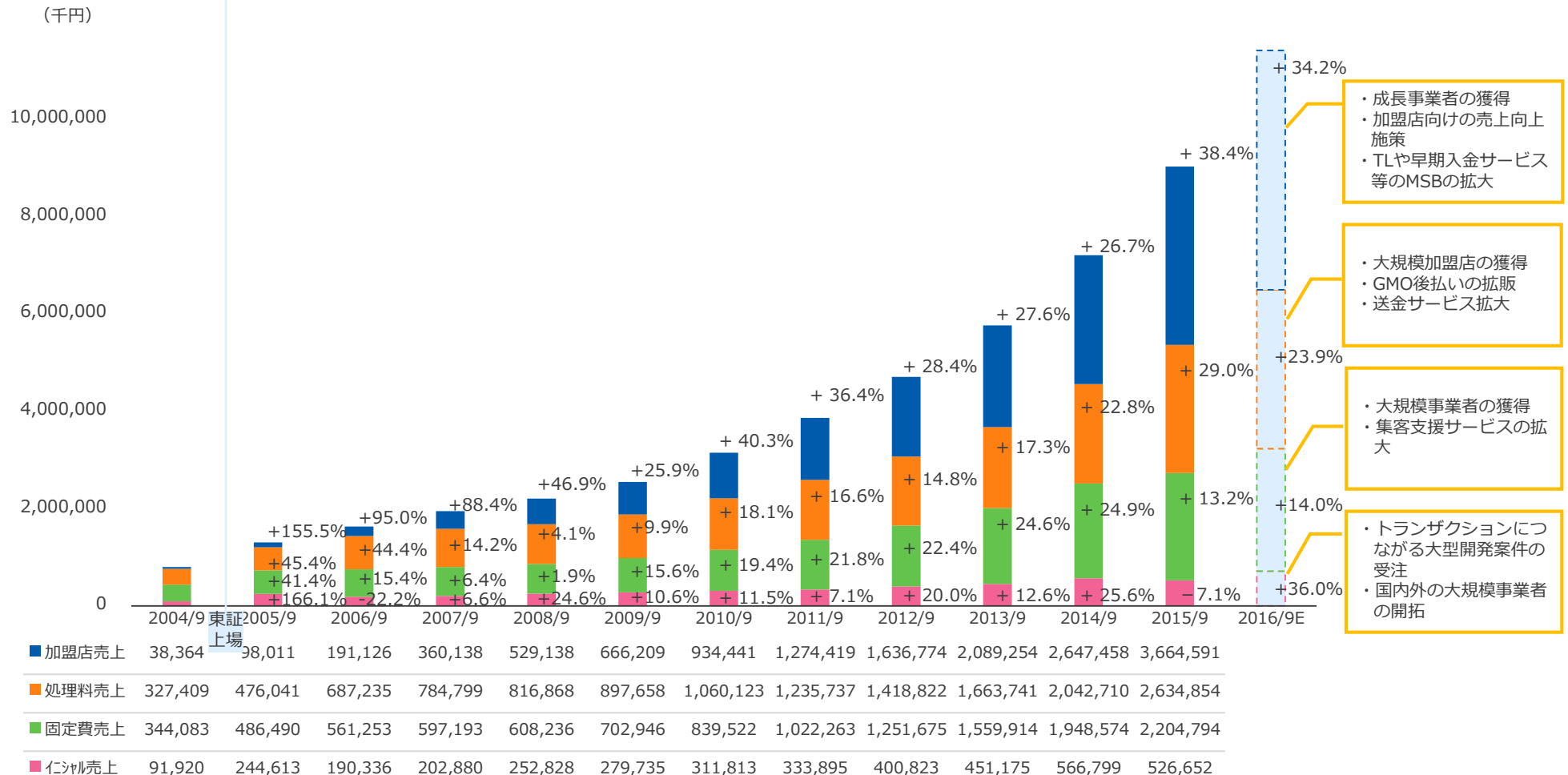
3.6 連結業績推移サマリー（2016/9期予想）

25%利益成長、配当は22円を計画



3.7 セグメント別売上推移（2016/9期予想）

各種施策により各セグメントの持続的成長を目指す



ありがとうございました

GMO PAYMENT GATEWAY

GMOペイメントゲートウェイ株式会社
(東証一部 3769)

IRサイトURL <http://corp.gmo-pg.com/>

お問合せ・個別取材のお申込みは、企業価値創造戦略統括本部 IR室までご連絡ください。

IR室 TEL:03-3464-0182